

## 2. 業務の実施体制

この調査研究事業は、国立研究開発法人産業技術総合研究所を中心とした体制を構築し、関係する研究機関および研究者の参加・協力を得て実施する。調査観測代表機関は、産業技術総合研究所とする。

研究を効果的に実施するため、関係する専門分野の外部有識者を招聘して外部評価委員会（事務局は産業技術総合研究所）を設置する。

調査観測項目	担当機関	担当者
研究代表者	国立研究開発法人 産業技術総合研究所	近藤 久雄
1 変位履歴に基づく連動性評価のための地形地質調査		
	国立研究開発法人 産業技術総合研究所	近藤 久雄
	財団法人 電力中央研究所	木村 治夫
	国立大学法人 広島大学	後藤 秀昭
2 速度構造不均質を考慮した精密震源決定		
	国立研究開発法人 産業技術総合研究所	内出 崇彦
	国立研究開発法人 産業技術総合研究所	椎名 高裕
	国立研究開発法人 産業技術総合研究所	今西 和俊
3 三次元 FEM による断層モデルの高度化		
	国立研究開発法人 産業技術総合研究所	竿本 英貴
4 動的破壊シミュレーションによる連動性評価		
	国立研究開発法人 産業技術総合研究所	加瀬 祐子